

やらなあかん 新聞

2019 立春号



岐阜県議会議員 松岡正人 県政報告

人口減少に打ち克つ岐阜県を創る!!

県議会議員として3期12年、皆様のご支援とご指導をいただきながら、精一杯活動してまいりました。常任委員会の委員長を厚生環境、教育警察、総務、土木、企画経済委員会と5年間務め、その後、監査委員として各部局や県内の学校や警察、県の外郭団体も含めて見させていただきました。岐阜県は人口減少という厳しい局面に直面して様々な課題がありますが、活力を失わないように、教育や福祉そして中小企業支援や産業振興など多方面への施策提言をして参ります。今まで培った経験と築き上げた人脈を活かして、「皆様のお役にたてる県議会議員」として、今まで以上に頑張る所存でございます。



世界の「フクヒロ」ペアが岐阜県へ!



内外の大会で好成績を収めている「フクヒロ」ペアこと福島由紀選手と廣田彩花選手が県庁を訪れ、知事から「清流の国ぎふ栄誉賞」を贈呈されました。熊本県出身の2人は、平成30年5月に「岐阜トリッキーパンダース」に移籍しました。第27回世界女子バドミントン選手権大会（ユーバー杯）で、日本代表の37年ぶりの優勝に貢献し、第72回全日本総合選手権大会の女子ダブルスで連覇を果たすなど活躍をみせています。2020年東京オリンピックでの活躍が、大いに期待されます。

12月18日 やらなあかんブログ抜粋

バドミントン女子ダブルスの福島・廣田ペアが岐阜県のチームに所属しているため、県知事と岐阜市長を表敬訪問しました。私も岐阜県バドミントン協会の役員として表敬訪問に同席し、終了後に両選手とチーム関係者と共に食事をする機会を得ました。知事との面談に際しては、マスコミの取材陣が多いことで注目の高さを感じましたが、彼女たちの対応はさすがトッププレイヤーで、若いながらも貫禄を感じました。2020年の東京オリンピックではメダルを期待されますが、「メダルを取るよりも日本代表になる方が難しい」と言われる状況なので、まずは日本代表になって欲しいと思います。

ブログは8年以上毎日更新し、活動報告しています!

やらなあかんブログ

検索



政策提言は一般質問で!

3期12年間に31回一般質問に登壇しました。「ひとづくり」「まちづくり」「活力づくり」「夢のもてる社会づくり」という理念に基づいて、県に対して、しっかりと政策提言をしてきました。(以下項目ごとに質問した年・月)

- **中小企業支援** H21.3 H21.7 H22.6 H22.12 H24.6 H26.3 H27.7 H28.10 H30.12
- **産業人材育成** H19.12 H21.3 H23.6 H25.3 H26.6 H26.10 H27.7 H30.12
- **医療体制の充実** H22.6 H23.6 H23.12 H25.6 H27.3 H27.12
- **障がい者就労支援** H22.3 H24.6 H26.6 H28.10
- **県有施設の効率的な活用** H20.3 H20.10 H22.12 H24.9 H26.10 H27.12 H28.6 H30.12
- **教育への取り組み** H19.6 H22.3 H23.12 H24.6 H27.3 H27.7 H30.12



成長産業人材育成センターのテクノプラザへの設置や特別支援学校での就労支援の協定、中小企業総合人材確保センターの設置、県内外の大学との就職に関する協定、産学官金連携の就職支援と人材確保、小中学生のスポーツ環境の整備、救急医療体制の拡充、救急救命士の研修制度、公契約条例の制定、ジビエのガイドライン策定、大型団地に対する施策、県営尾崎住宅の改善など一般質問において提言したことが多くの具体的施策につながりました。

今年度の一般質問

平成30年第3回定例会 6月29日

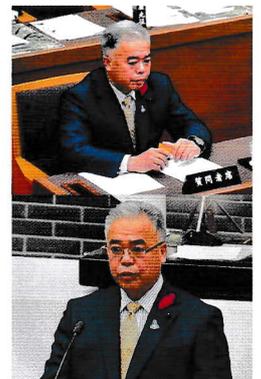
木曽川への施策をより一層推進すること、各務原市と羽島市の河川敷にマラソンコースの新設などスポーツやレクリエーション施設の整備拡充を提案、および地域の絆について、各部局に対して必要性を確認したうえで、現状の確認と施策推進のための提案をしました。

1. 「清流の国ぎふ」づくりにおける木曽川に対する今後の施策展開について 【清流の国推進部長】
2. 地域の絆を強化するための取り組みについて
 - (1) 地域の絆を強化するための県の役割と部局横断的に取り組む今後の施策について 【知事】
 - (2) 地域の防災や減災、災害時の対応力の向上に向けた県の取り組みの状況と課題について 【危機管理部長】
 - (3) 地域のリーダーと連携した移住定住策の取り組み状況と課題及び今後の取り組みについて 【清流の国推進部長】
 - (4) 共助の体制づくりのための取り組みにおける市町村との連携状況と課題について 【環境生活部長】
 - (5) 地域包括ケアシステムの構築に関する課題とその解決に向けた取り組みの状況について 【健康福祉部長】
 - (6) 地域と連携した学校づくりに関する取り組みの現状と課題及び今後の取り組みについて 【教育長】
 - (7) 交番・駐在所の活動の現状と課題及びそれに対する取り組みについて 【県警本部長】

平成30年第5回定例会 12月13日

各務原市のテクノプラザを産業人材育成、中小企業技術支援の拠点として一層整備促進する提案、および少子化に伴う中学生のスポーツ環境についての検討と方針の明確化、地域スポーツやトップアスリート育成の体制づくりについて提案をしました。

1. テクノプラザの整備について
 - (1) モノづくり産業情報拠点及び人材育成拠点とするための取り組みについて 【商工労働部長】
 - (2) モノづくり人材育成拠点としての整備について
 - ① 科学技術図書資料室の活用について 【商工労働部長】
 - ② 中小モノづくり企業支援の観点での在職者向け研修の充実について 【商工労働部長】
 - ③ 工業高校の設備の老朽化を踏まえた拠点実習施設の活用について 【教育長】
2. 中学生の部活動やスポーツの環境整備について
 - (1) 少子化や教員の働き方改革を見据えた部活動の今後について 【教育長】
 - (2) 中学生の競技力向上における課題認識と今後の取り組みについて 【清流の国推進部長】



議員提案条例で施策推進!

岐阜県議会から提案された「議員提案条例」は14件あります。そのうち、岐阜県清流の国スポーツ推進条例（平成25年3月26日 施行）岐阜県中小企業・小規模企業振興条例（平成28年4月1日 施行）については、私が一般質問で提案させていただき、施策推進に結びついています。

岐阜県清流の国スポーツ推進条例

条例策定にあたって私が提案したこと

- ・ 幼児から高齢者まで生涯にわたり日常的にスポーツに親しみ、楽しみ、支える活動に参画することで明るく健康で心豊かな県民生活の形成と活力ある地域社会の実現を目指すことを序文に掲げました。
- ・ 条項においても「生涯スポーツの推進」「健康の保持増進」を設けるように提案しました。
- ・ スポーツについての定義運動競技及びレクリエーションその他の目的で行う身体の運動として「レクリエーション」の位置づけを明確にするよう提案しました。

岐阜県中小企業・小規模企業振興条例（平成28年4月1日 施行）

条例策定にあたって私が提案したこと

- ・ 中小企業での女性の活躍促進、ワーク・ライフ・バランスの実現、障がい者の雇用拡大、大都市圏からの人材受け入れなど誰もが活躍できる場の創出ということを序文に盛り込みました。
- ・ 産学官金の連携を高めるために、金融機関の役割や大学等の役割という条項を設けるように提案しました。
- ・ 中小企業に対する認識を高めるために「県民の協力」「教育の充実」という条項を設けました。
- ・ 基本方針に後継者をはじめとする事業活動を担う人材の育成及び確保を図るということを提案しました。

岐阜県議会から初めて...



議員提案条例についてはこの他にも平成22年4月

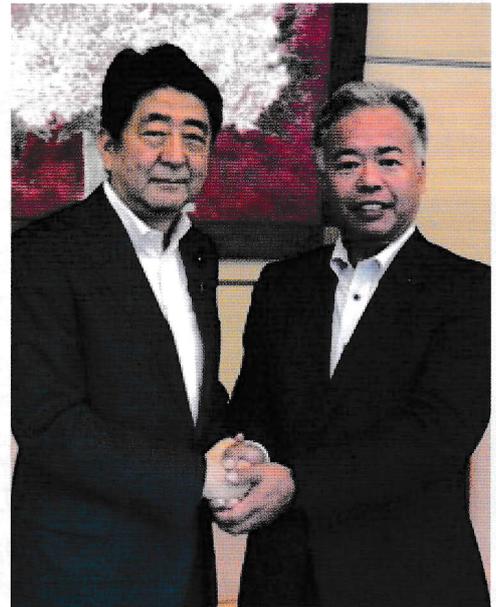
「岐阜県民の歯・口腔の健康づくり条例」

平成22年9月「岐阜県がん対策推進条例」

平成26年12月「岐阜県家庭教育支援条例」

など検討委員会を通して積極的に関

わってきました。そうした取り組みを評価いただいて平成26年度「第14回都道府県議会議員研究交流大会」の分科会「議会の政策立案機能の強化」において、岐阜県議会議員として初めてパネラーを務めました。併せて、約15分の岐阜県の議員提案条例の取り組みについてプレゼンテーションをしました。（平成26年11月11日）



平成30年7月豪雨災害の復旧の要望を
岐阜県は素早く安倍総理へ!

「最小の経費で、 最大の効果を!」

（地方自治法 第2条）

私は議員として、この想いを強く持って活動しています。経費の削減だけではなく、限られた資産を活かして大きな効果を得られる施策を提案そしてチェックしていくことが議員の役割だと考えます。

まつおかまさと 松岡正人事務所

[事務所] 〒504-0908
岐阜県各務原市那加織田町2-5-1
[TEL] 058-389-6665
[FAX] 058-389-6676
[E-mail] shiawase@yaranaakan.jp
[ホームページ] <http://yaranaakan.jp/>
[ブログ] <http://yaranaakan.jp/blog/>



岐阜県では、平成17年度に「岐阜県人口・少子化問題研究会」を設置、平成21年「岐阜県長期構想～人口減少時代への挑戦～」を策定。平成26年に実施した岐阜県長期構想の中間見直しでは、「人口減少時代への挑戦」というテーマで『「清流の国ぎふ」の未来づくり』を掲げました。さらに、平成26年12月に国において「まち・ひと・しごと長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと総合戦略」が策定されたことを受けて、ぎふ創生のための具体的な政策をまとめた**岐阜県版まち・ひと・しごと総合戦略「清流の国ぎふ創生総合戦略」**を策定し、施策を推進しています。



新たな「清流の国ぎふ」創生総合戦略2019年

一人ひとりの幸せと確かな暮らしのある ふるさと岐阜県を目指して

政策の方向性

1. 「清流の国ぎふ」を支える人づくり

(1) 未来を支える人

- ① 地域や企業等と連携したふるさと教育の展開
- ② 地域の声を反映した産業教育の展開
- ③ 幼児期から高等教育まで切れ目のない教育の展開
- ④ グローバル社会に対応した教育の展開
- ⑤ 学校教育と社会教育との連携

(2) 誰もが活躍できる社会

- ① 性差に関わらず活躍できる社会の確立
- ② 障がいのある人もない人も共に活躍できる社会の確立
- ③ 外国籍の方も活躍できる社会の確立
- ④ 若者から高齢者まで年齢に関わらず活躍できる社会の確立

2. 健やかで安らかな地域づくり

(1) 健やかに暮らせる地域

- ① 医療・介護・子育てを支える人材の育成・確保
- ② 子どもを産み育てやすい地域づくり
- ③ 医療・介護サービスの充実
- ④ 全世代の生きがい・健康づくり

(2) 安らかに暮らせる地域

- ① 貧困からの脱却支援
- ② 虐待・家庭内暴力の防止と被害者の支援
- ③ 犯罪・交通事故防止の推進
- ④ 災害と危機事案に強い岐阜県づくり

(3) 誰もが暮らしやすい地域

- ① 地域を支援する人材の育成・確保
- ② 二地域居住、移住・定住の促進など新たな暮らし方の推進
- ③ 地域公共交通体系など生活サービスの再編・効率化
- ④ 行政サービスの連携・横断的な実施
- ⑤ 生活を支えるインフラの整備

3. 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

- ① 「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承
- ② 美しく豊かな環境の保全・継承
- ③ 「スポーツ立県・ぎふ」の推進
- ④ 「ぎふブランド」づくり

(2) 次世代を見据えた産業の振興

- ① 産業を支える人材の育成・確保
- ② AIやIoTを活用した第4次産業革命と成長分野への展開
- ③ 地場産業の活力の強化
- ④ 観光産業の基幹産業化
- ⑤ 産業を支える広域ネットワーク・インフラの整備

(3) 農林畜水産業の活性化

- ① 農林畜水産業を支える人材の育成・確保
- ② 「未来につながる農業づくり」の推進
- ③ 「100年先の森林づくり」の推進

人口減少社会においても、
安全・安心して県民が
暮らすことができ、
地域に魅力を感じながら、
誇りを持つことができる
岐阜県づくりを進めています！

